

令和5年度 学校自己評価システムシート

日高市立高萩北小学校

目指す学校像	夢・笑顔・元気いっぱいの学校
重点目標	～想像力豊かな児童の育成と創造力溢れる学校づくり～ ○かしこく ○あたたかく ○つよく

年度目標		学校自己評価				令和5年度評価 (令和6年2月5日現在)		学校運営協議会での評価		「学校運営協議会での評価」を受けて	
評価項目	具体的方策	評価指標	A+Bの割合		目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策 〔・次年度へ継続する課題 ・改善していくための方向性〕	学校運営協議会での評価		「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)	
			職員	保護者				実施日 令和6年2月29日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等		
組織運営の充実 (小中一貫の視点)	・職員会議提案資料に学校教育目標との関連を明記し、一貫した方向性を持って全ての教育活動を行う。 ・誰一人見捨てない姿勢を貫き、いじめを予防する。	1 学校教育目標「かしこく・あたたかく・つよく」を目指して努力している	100	94	・学校教育目標の具現化に向けて、諸会議では毎回熟議がなされている。そのため、教職員一人一人が学校教育目標の理解が深く、意識高く取り組むことができた。 ・定期的ないじめ調査とは別に、日頃から気になることの報告・連絡・相談をして、対応に当たっている。早期対応を心がけ、ケース会議も積極的に開き、関係機関と連携を図った。	A	・学校教育目標の更なる実現のために、全教職員が共通認識をもって指導に当たることができるよう、学校の体制をより強固なものとしていく必要がある。 ・いじめ調査を丁寧に行い、個別対応または教育センター、他機関と連携を図り、より迅速な対応を続けていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和6年2月29日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)		
		2 いじめの予防や改善に努め、生徒にとって楽しく通える学校にしている	100	93							
基礎学力の定着	・協同的な学びや協調学習を手法の一つとして取り入れ、全ての生徒の学びを保障する。 ・生徒の意識を高め、自宅学習システムなどを有効活用して学力を伸ばす。	3 学習内容が身につくよう「わかる授業」をしている	100	91	・学校研究を柱とした「わかる授業」を確実に展開しようと、意識して取り組むことができた。 ・家庭学習については、日頃から主体的・継続的に学ぶ児童の育成に取り組んできた。学習の内容については、検証をする必要がある。	A	・各種調査を分析すると、わずかではあるが、数値が向上している項目がある。特に、非認知能力の部分で向上している学年もある。学校全体で、学力向上が図れるよう、引き続き検証し、学校研究で研究した内容を実践できるよう、さらに研究を続けていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和6年2月29日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)		
		4 児童に家庭学習の習慣が身につくような指導をしている	95	87							
保護者や地域との連携 (コミュニティ・スクールの視点)	・教育活動の様子を積極的に発信し、コロナ禍にあって不透明な教育内容を外に開く。 ・学校への要望や意見に耳を傾け、真摯に対応する。	5 学校日より、小中一貫日よりなどで教育活動を伝えている	100	96	・登下校の見守り隊との情報交換会を数年ぶりに開催することができた。安全指導について、今後も連携を強めていく。 ・学校運営協議会を計画的に実施し、地域連携を進めることができた。	A	・小中一貫教育の開始に向けて、なかよし運動会前や音楽会前の小中連携を進めていく。また、取り組んだ内容を積極的に地域へ発信し、開かれた高萩北小中学校としていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和6年2月29日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)		
		6 保護者や地域の期待や要望に耳を傾け、改善しようとしている	95	92							
社会性・人間性の育成	・道徳授業、学級の話し合い活動の充実を通して規律ある態度を育成する。 ・コロナ禍の制限がある中で最大限の成果が期待される行事を考え実施する。	7 あいさつ・言葉遣い・決まりを守るなど、規律ある態度の育成をしている	90	89	・児童が中心となって、あいさつ運動を行っている。二か所の昇降口で元気なあいさつをすることができた。しかし、児童自ら、積極的にという部分では、課題がある。 ・感染対策を講じながら運動会、校外学習を実施することができた。また、予定を延期にして実施した行事もあった。さらに、子供たちを第一に考えた内容に変更して実施することができた。	A	・あいさつについては、まだまだ地域としての課題も残るため、懇談会等で保護者へ伝え、協力を仰ぐ。 ・2学期の授業参観、全校遠足は、学校全体の感染状況から中止となったが、保護者は、「子供の成長を行事を通して見たかった」という思いがあったようだ。今後も対応を十分に検討していく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和6年2月29日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)		
		8 コロナ禍にあって行事の内容や実施方法を工夫し、心の育成をしている	100	96							
安心安全な教育環境	・地域の組織と連携して計画的に環境整備を進める。 ・委員会活動、清掃活動を充実し、きれいな学校づくりをする。	9 花植プロジェクトなど緑化を行い、潤いのある環境づくりをしている	95	93	・日頃から安全点検を行い、管理と修繕に努めた。 ・清掃については、「黙同流汗」を掲げて全校で取り組んでいる。 ・健全育成会との緑化活動を通して、子供たちの学習環境に花のある場を整えることができた。	A	・学年園の運用に課題がある。計画的に活用し、潤いのある環境づくりを目指す。 ・清掃の仕方について共通理解が図れていない部分があるため、定期的に確認し合う。 ・地域清掃の小中合同実施に向けて、計画的に準備をしていく。	学校運営協議会での評価 実施日 令和6年2月29日 学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)		
		10 清掃活動を充実させ、学校を清潔に保ち、安心して使用できるようにしている	90	95							

※達成度：「A」ほぼ達成(評価結果の全てが8割以上)・「B」概ね達成(評価結果の全てが6割以上)・「C」変化の兆し(評価結果の全てが4割以上)・「D」不十分(評価結果の全てが4割未満)